

魚類生体防御因子としての L-アミノ酸オキシダーゼ

環日本海域環境研究センター 木谷洋一郎

魚類の体表は脆弱な表皮細胞で覆われている。そのため魚類は陸上動物の体表とは異なる仕組みで病原生物から身を守っている。近年、魚類体表における抗菌タンパク質として L-アミノ酸オキシダーゼ (LAO) が同定された。LAO は L-アミノ酸を基質として過酸化水素を産生し、これが細菌の増殖を抑制する。このセミナーでは魚類が感染症からどのように身を守っているか、魚類体表粘液 LAO に関する研究を中心に紹介する。また、この研究の過程で発見された魚類血液に含まれる LAO についても最新の話題を提供する。